

2014年2月14日  
( CPP-1402-2A )



証券コード 6918

# 株式会社アバールデータ

AVALue+

2014年3月期 (第55期)

第3四半期 業績報告・業績予想

2014年3月期(第55期) 業績報告  
[期間: 2013年4月1日-2013年12月31日]

2014年3月期(第55期) 業績予想  
[期間: 2013年4月1日-2014年3月31日]

 AVAL DATA CORPORATION

# 2014年3月期 第3四半期 業績(連結)

単位:百万円(百万円未満四捨五入)

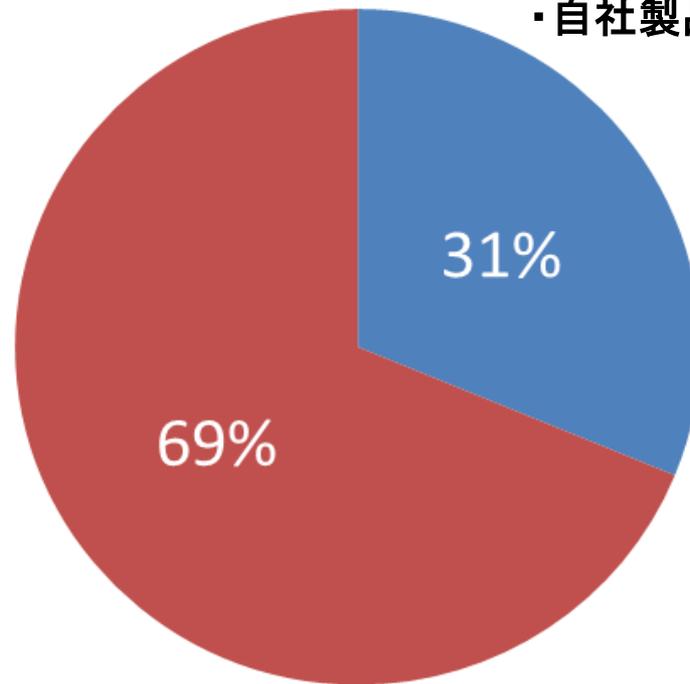
項目		第55期2013年4-12月期 (第3四半期累計)実績		第55期2014年3月期 (通期)計画	
セグメント	品目	売上	前年同期 増減率	売上	前年同期 増減率
自社製品	組込みモジュール	348	8.7 %	490	18.7 %
	画像処理モジュール	327	△ 16.9 %	475	△ 2.6 %
	計測通信機器	595	0.9 %	870	13.4 %
	自社製品関連商品	130	51.4 %	185	53.6 %
	小 計	1,399	0.8 %	2,020	13.0 %
	セグメント利益	231	144.5 %	—	—
受託製品	半導体製造装置関連	2,104	68.8 %	2,580	58.6 %
	産業用制御機器	446	△ 16.7 %	700	△ 1.8 %
	計測機器	536	△ 18.0 %	700	△ 16.1 %
	小 計	3,085	26.7 %	3,980	25.4 %
	セグメント利益	417	45.6 %	—	—
売上合計		4,484	17.3 %	6,000	20.9 %
営業利益		273	677.1 %	385	—
経常利益		322	291.0 %	430	563.1 %
当期純利益		199	470.3 %	270	—

(注) 連結各セグメント利益合計648百万円と営業利益273百万円との差額375百万円はセグメントに属さない全社費用等。

## セグメント別売上比率 (4,484百万円)

### 自社製品(1,399百万円)

- ・組込みモジュール
- ・画像処理モジュール
- ・計測通信機器
- ・自社製品関連商品



- 自社製品
- 受託製品

### 受託製品(3,085百万円)

- ・半導体製造装置関連
- ・産業用制御機器
- ・計測機器

グラフのカッコ内の数字は全売上に占める比率です。

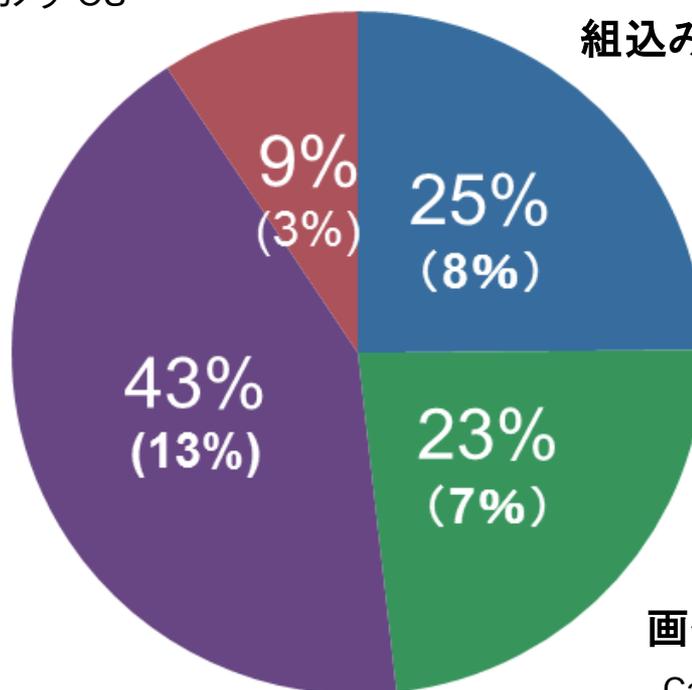
## 自社製品売上比率(1,399百万円)

自社製品関連商品(130百万円)

産業用カメラ・OS

組込みモジュール(348百万円)

CPU・アナログ製品



- 組込みM
- 画像処理M
- 計測通信機器
- 商品

計測通信機器(595百万円)

光通信(ギガチャネル)

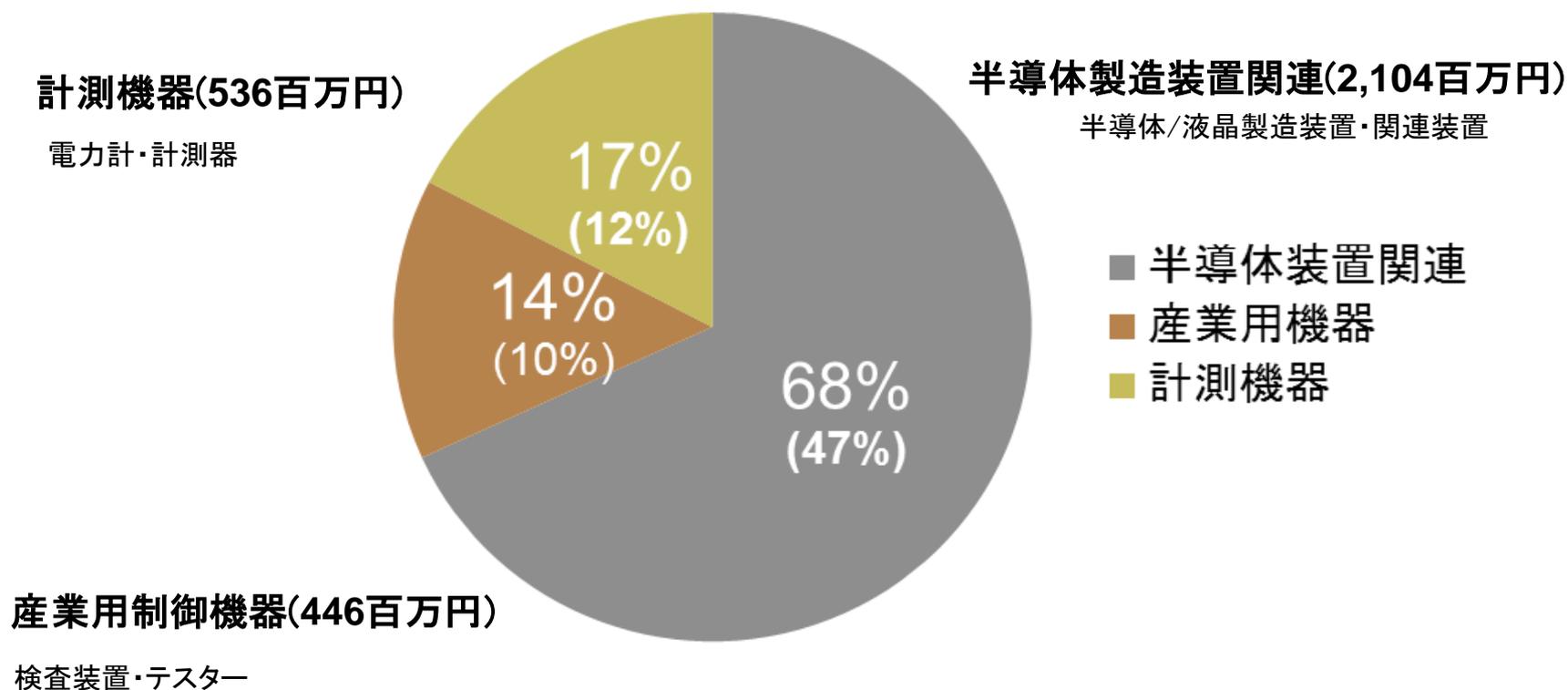
CTI (ファックスサーバー)

画像処理モジュール(327百万円)

Camera I/F・CoaxPress・GigE

グラフのカッコ内の数字は全売上に占める比率です。

## 受託製品売上比率(3,085百万円)





## 組込みモジュール分野(自社製品)

- FA全般及び半導体製造装置関連の受注は回復局面、売上高は増加。

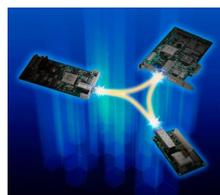
→売上高 348百万円(前年同期比8.7%増)



## 画像処理モジュール分野(自社製品)

- 新製品の立ち上がりに加え、新分野での営業開拓が順調に進んだ一方、FA全般及び液晶関連装置ははまだ本格的な回復に至らず。

→売上高 327百万円(前年同期比16.9%減)



## 計測通信機器分野(自社製品)

- 超高速シリアル通信モジュール「GiGA CHANNEL」は、顧客の開拓は引き続き順調。
- 一時的な需要の低迷により、売上高はわずかに増加。

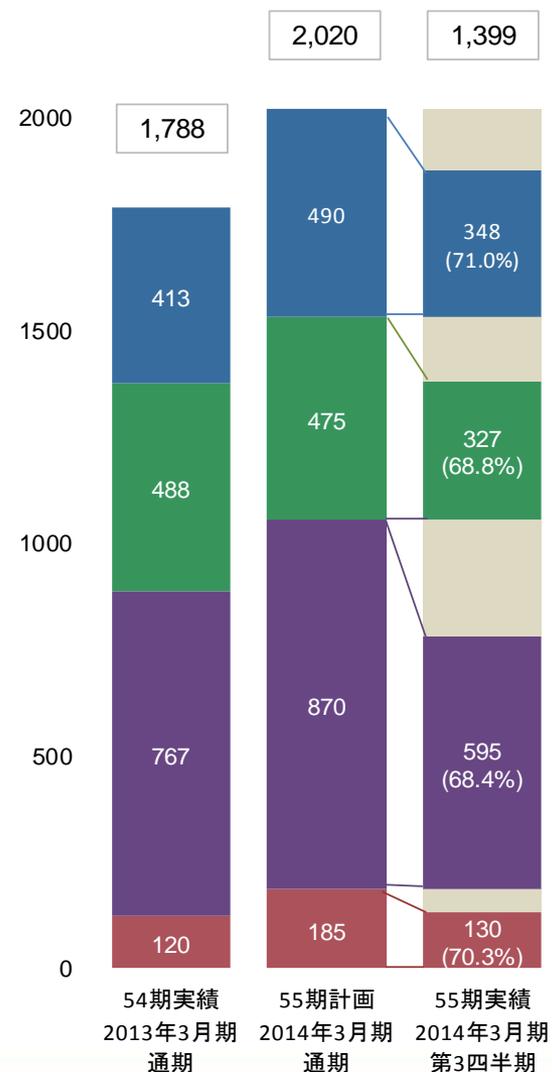
→売上高 595百万円(前年同期比0.9%増)

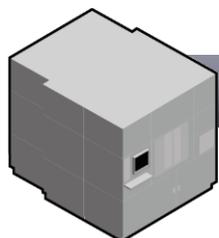


## 商品(自社製品関連)

- 自社製品関連商品は、市場の回復傾向により、売上高は大幅に増加。

→売上高 130百万円(前年同期比51.4%増)

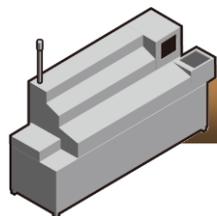




## 半導体製造装置関連分野(受託製品)

- 大手半導体メーカーのLSI微細化が続き、最先端の半導体製造装置への設備投資が再開され、売上高は大幅に増加。

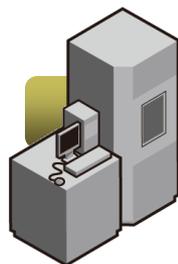
→売上高 2,104百万円(前年同期比68.8%増)



## 産業用制御機器分野(受託製品)

- 各種の産業用検査装置の受注は回復基調。社会インフラ関連が引き続き低迷し、売上高は減少。

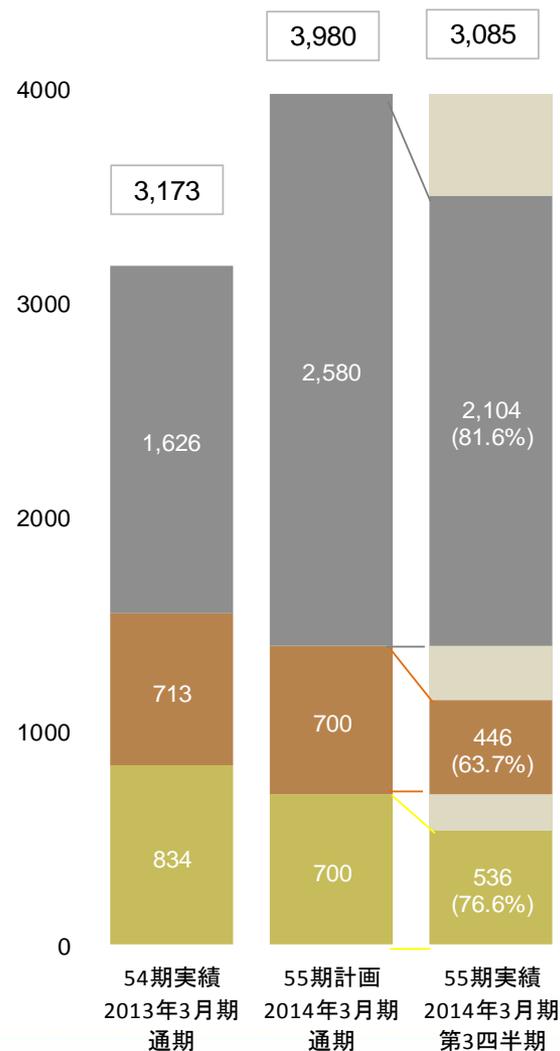
→売上高 446百万円(前年同期比16.7%減)



## 計測機器分野(受託製品)

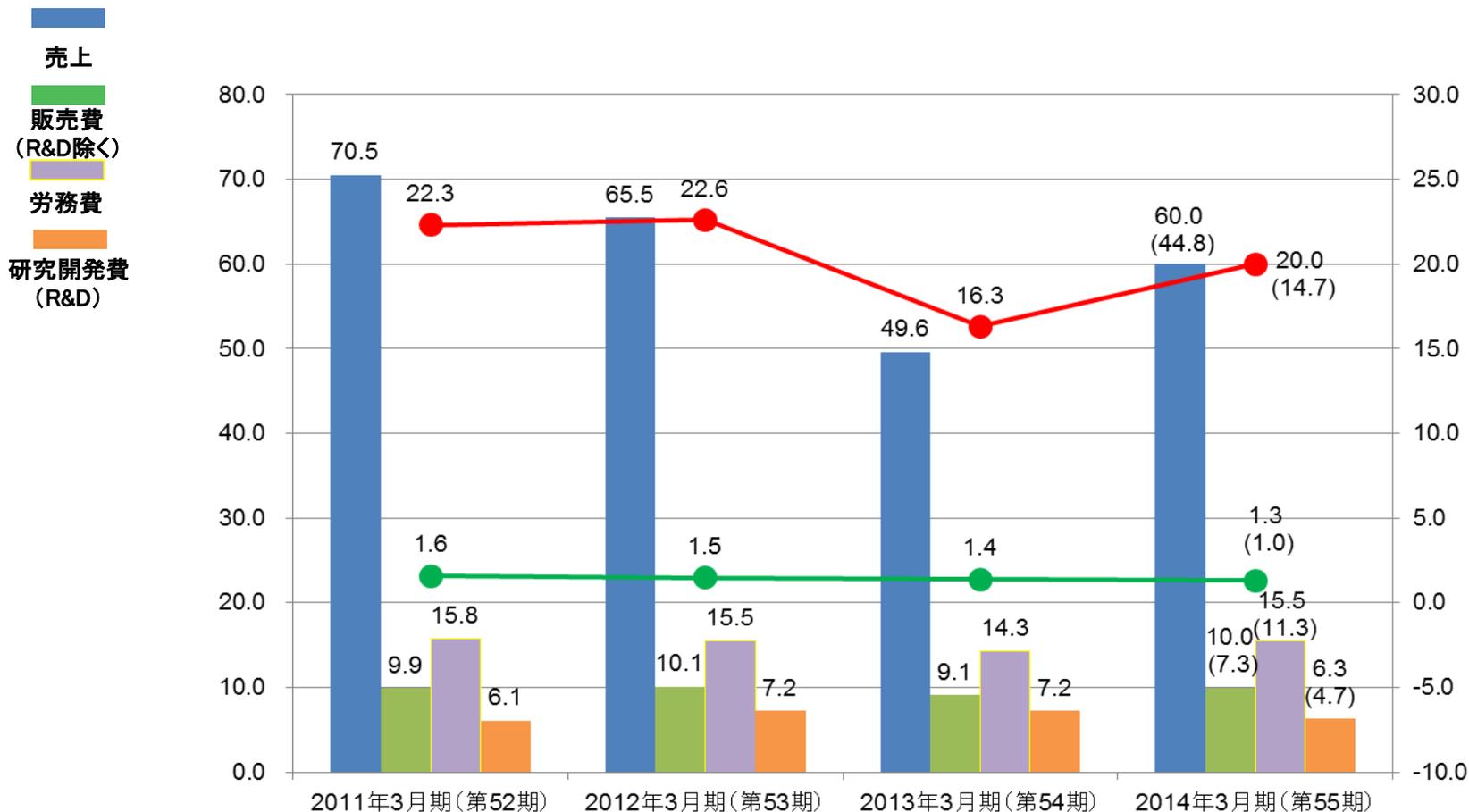
- 各種計測機器の受注の低迷が継続により、売上高は減少。

→売上高 536百万円(前年同期比18.0%減)



# 2014年3月期 第3四半期 業績(経営成績)

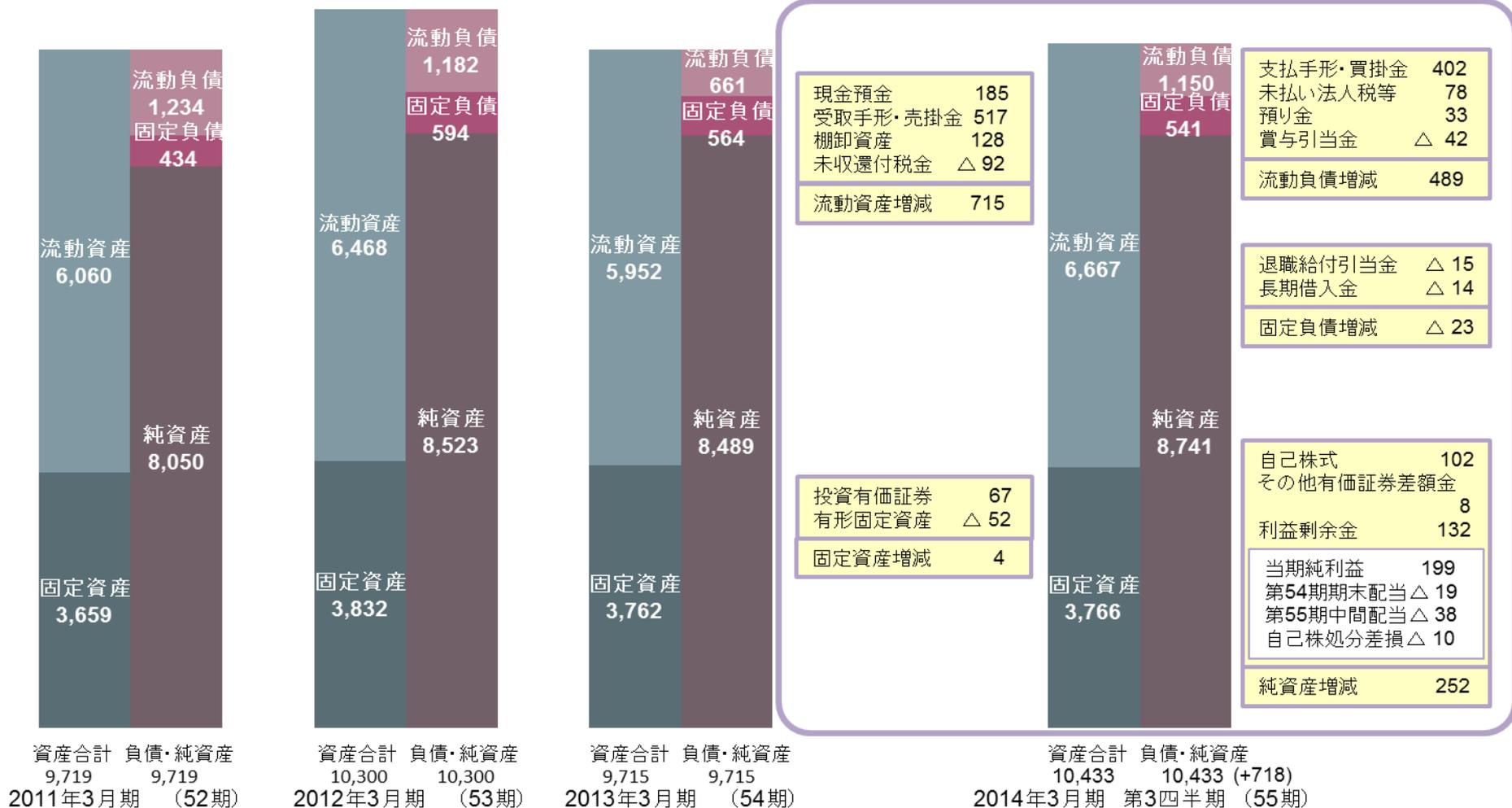
単位:億円



上段: 計画  
下段: (実績) 第3四半期

# 2014年3月期 第3四半期 業績(財政状態)

単位:百万円



## 既存製品のシリーズ強化と利便性追求

### 組込

Intel 超高速MPUボード シリーズ化  
APC-134シリーズ強化



### 画像

超高速画像処理ボード  
APX-3326/APX-3327他



次世代カメラインターフェース 製品強化  
CoaXPress対応APX-3664



### 通信

更なる高速化/ローコストシリーズ実現  
16Gbit/秒 APX-782,AGM-782, APX-941 LP4



## 新規分野への挑戦

### アナログ⇔デジタル変換

高速アナログ⇔デジタル変換ボード  
APX-5040・APX-5050



### Opt-C:Link

光I/F グラバード  
APX-3800・APX-3881



### スマートグリッド

インテリジェント電源 大容量シリーズ  
スマートパワー・システム



### その他

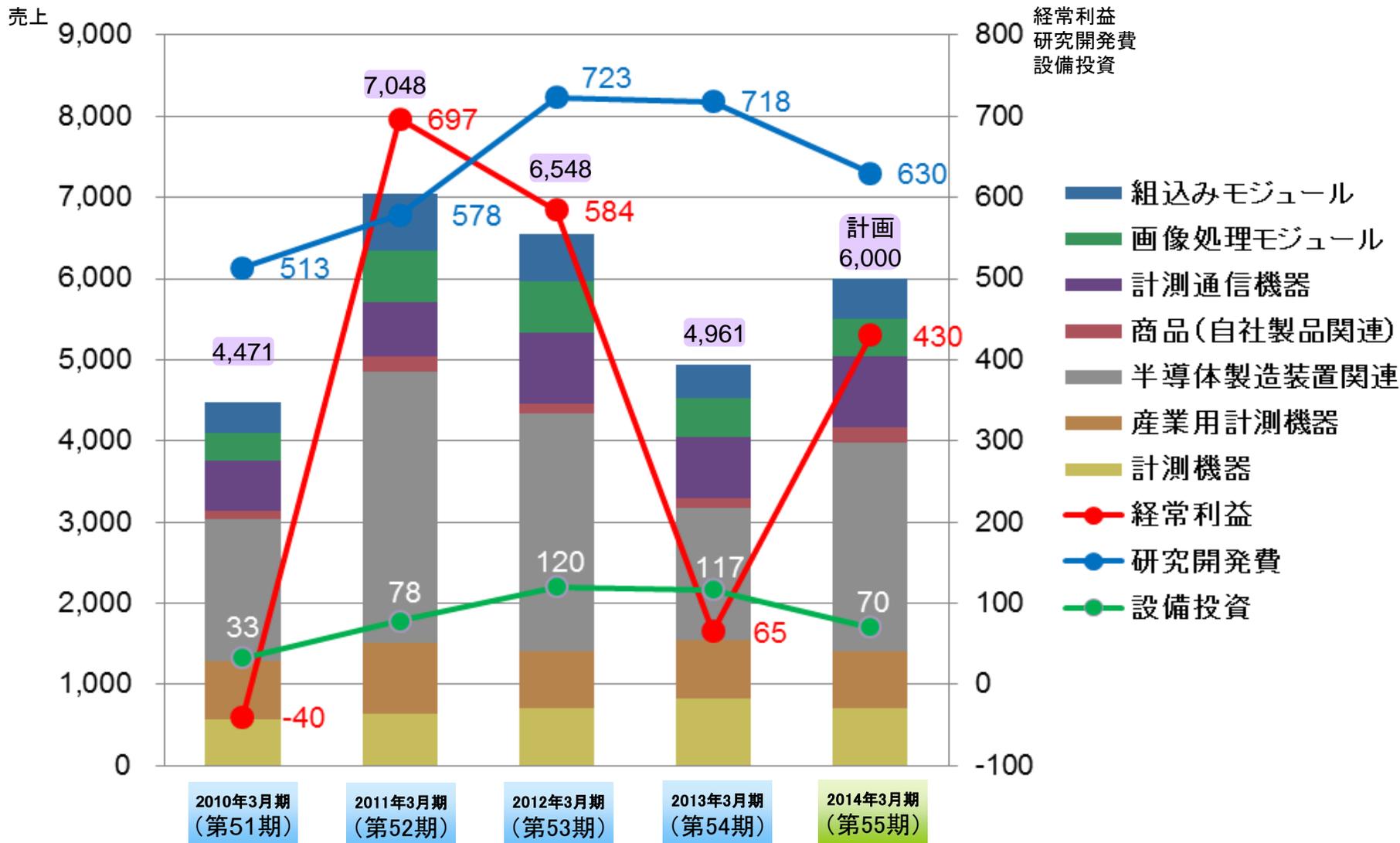
スマートラインカメラ AMLシリーズ  
スマートエリアカメラ AMAシリーズ  
小型画像システム ASB・ASIシリーズ  
FPGA-IPライブラリ

テーマよりもより高速により精細に！

# 売上・利益・投資の推移－実績と予想

単位：百万円

2010年3月期(第51期)－2014年3月期(第55期:予想)



本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信等は、本資料発表日現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値とは異なる可能性があるため、本資料のみに全面的に依拠することは控えていただきますようお願い申し上げます。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。